

2. 教育到達目標

教育方針

本校の学習・教育到達目標

教 育 方 針

1. 豊かな心と優れた感受性を持ち、学生として自主的な責任ある行動と規律正しい生活ができる人間に育てる。
2. 自らの専門分野の知識と幅広い知識を持ち、適切な手段を用いて課題解決に対応できる人間に育てる。
3. 実技教育を重視し、理論に裏打ちされた創造力と豊かな国際性を身につけた実践的な能力ある人間に育てる。
4. “もの”を新たに創造するために必要な総合的能力を有する人間に育てる。



校章の由来

本校は、常盤湖西岸にあります。常盤湖の白鳥は周囲の松の緑を背景に優雅な姿をうかべ、宇部市の象徴として私たちの眼を楽しませてくれます。

わが校章は、その白鳥二枚の羽を形どり、中央には勉学を意味するペン先をえがき、産業の興隆と文化の発展に雄々しく羽ばたく姿を表しています。



シンボルマークの由来

本校の創立50周年を記念して作られました。宇部高専の頭文字Uを、未来へ向かってはばたく躍動感をもって表し、そのU字形のなかに光と希望を示す星型のモチーフを配して包み込んだ非対称の形で、さわやかなブルー系の色によってこの理念をシンプルに表現しています。

本校の学習・教育到達目標

これからの技術者には既存の技術を応用する能力だけでなく、複眼的な視野を持って事象・現象を総合的に捉え、広い意味での「もの」を新しく創り出す能力が求められています。また国際化する社会の中で、国際化に対応できる能力も必要です。そこで本校では、新しい「もの」を創造でき国際化に対応できる技術者を育成するために、以下の学習・教育到達目標を掲げて教育を行っています。

学習・教育到達目標

創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな技術者の育成をめざす

ここで言う「もの」には、機械・機器などのハードウェアおよび材料・物質のみならず、情報処理、計測、システム構築などのソフトウェアが含まれる。

創造力をそなえた技術者をめざすために

- (A) 好奇心と探求心を常にもち、新しい「もの」の創造・開発に向けて粘り強く努力を継続できる持続力を身につけること。(好奇心と持続力)
- (B) 情報技術をあらゆる場面に応用できる能力を身につけること。(情報技術)
- (C) 幅広い知識や技術を集約して、新しい「もの」を立案できる能力を身につけること。(立案能力)

「もの」づくりを得意とする技術者をめざすために

- (D) 社会の要求に応じて「もの」を実現できる能力を身につけること。(実現能力)
- (E) 現象を論理的に理解し、解析できる能力を身につけること。(解析能力)

人間性豊かな技術者をめざすために

- (F) 社会的責任をもち、技術が人類や環境に与える影響を考慮できること。(環境と技術者倫理)
- (G) 的確な表現力とコミュニケーション力を身につけること。(コミュニケーション能力)
- (H) 自らの行動の模範を示すことができ、チームで仕事をするための能力を身につけること。(チームワークとリーダーシップ)